

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム野のはな

作成日 平成 22 年 6 月 3 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	高齢化、介護度の重度化の中でも本人の意思を尊重していきたい	グループホーム野のはなの理念でもある「自分らしく生き生きと」を常心がけ家庭的な雰囲気の中で生活して頂けるように支援していきたい	事業所内会議・ケアカンファレンス・運営推進会議・家族会を通じ、より良い介護計画を作成	12ヶ月
2	4	十分に地域交流の場を設ける事ができないため、今後は運営推進会議を通じどんどん食事会にも参加していきたい	地域交流を図り、可能な限り外出していく	地域交流の方法を考え、カンファレンス等で具体的な計画を考える	12ヶ月
3	9	1室空きになったが見学だけで、なかなか契約までいかない	生活保護法の適用機関とすることにより、地域に密着した施設運営が出来、契約しやすくなる	家族と連絡をとり、意見や理解をしていただく 市役所に空き状況を伝える	空室ができ、次の契約まで
4	26	介護計画に一貫性を持つことが出来るよう改善を図る	利用者さん個人ごとの症状把握の改善	毎日の職員による利用者さんの本当の望み、症状の把握と記録方法の改善	1～2年かけて
5	35	火災報知機、通報手順等の認識・避難誘導の手順、又は設備類の取り扱い方の徹底	年2回の避難訓練の徹底・設備の取り扱いの徹底・地域の人々の協力を得られるよう働きかける	消防訓練実施計画書を作成し、全員参加での非難訓練（スムーズな動き、非難経路の確認）緊急マニュアルの周知徹底	すぐに実施

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。